

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)						
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価									
	事務事業名		H27決算額(円)														
			内 直接事業費	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通									
			内 人件費														
1	交通基盤の整備	伊勢湾口道路をはじめとして、幹線道路等の渥美半島での必要性の認識を高め、地元・関係機関と相互に協力、調整をとりながら整備の早期実現を図る。	6,231,510	事務事業評価					・広域幹線道路の現状を把握するため、調査・研究としての研修会や現地視察を実施する。 ・関係市町、関係機関、市内関係部署との連携をより密にし、広域幹線道路の早期整備に向けた計画確立が課題。	各種協議会・期成同盟会等により、国・県等に早期整備の要望を行った。	東三河縦貫道路建設促進協議会での渥美半島縦貫道路計画の位置付けを確立するための活動を重点的に行うと共に、その他各種協議会・期成同盟会の活動等により、国・県等への要望活動を行い早期実現を目指す。						
	40101010		563,625	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通				改善の効果	高い				
	広域幹線道路整備促進事業		5,667,885	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通						改善の効果	高い		
			7,859,963	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通								改善の効果	高い
			4,064,204	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通									
3,795,759		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通	改善の効果	高い									
2	交通基盤の整備	市民生活や産業活動において重要な都市基盤である市内幹線道路の道路交通における利便性、安全性、快適性等の向上を図るため計画的な整備を行う。	172,012,089	事務事業評価					交通量が多く交通弱者安全確保が急務である1・2級市道において国庫補助を活用しながら集中的・計画的に道路改良を推進する必要がある。また、田原市健康都市プログラムの基本方針「街の健康」の基幹的事業として「楽しく歩ける道づくり」による人の健康を支え、守る効果が期待されている。	3路線の整備路線について集中的に整備進捗を図った結果、新たに歩道延伸部の供用を開始した。	平成29年度に3路線の整備区間の完了を見込み、新たな整備対象路線について平成28年度の道路整備計画策定業務で精査を行う。						
40102010	151,270,582		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い						5 高い	改善の効果	極めて高い			
幹線道路整備事業	20,741,507		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い						5 高い			改善の効果	極めて高い	
	233,468,049		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い	改善の効果				極めて高い					
	205,655,586		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い										改善の効果
	27,812,463	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い	改善の効果		極めて高い								
3	交通基盤の整備	安全で円滑な交通の確保を図るため、老朽化の著しい橋りょうの改修を行う。	93,370,174	事務事業評価						橋梁点検を行ない策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき老朽橋梁の修繕を推進するが、修繕対象橋梁数も多く計画どおり事業進捗が図れない。	国庫補助を利用して効率的に橋りょう長寿命化修繕を推進した。		老朽化している橋りょうについては、国庫補助を利用し、長寿命化修繕を行なうことにより、将来の維持管理コストの削減に努める。				
40102020	80,903,880		1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 極めて高い	4 極めて高い		5 高い				改善の効果		極めて高い			
橋りょう整備事業	12,466,294		1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 極めて高い	4 極めて高い		5 高い							改善の効果	極めて高い	
	62,123,725		1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い	改善の効果	極めて高い								
	52,887,600		1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い										改善の効果
	9,236,125	1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い	改善の効果			極めて高い							
4	交通基盤の整備	愛知県が実施する公共事業に必要な事業用地の円滑な取得を図る。	4,734,887	事務事業評価							事業用地の円滑な取得を図るため県用地課と連携を強化し、交渉期間の短縮を図る。県の用地取得予算の確保が困難であり事業間で調整することで予算執行できるようにする。	事業間の調整等について、県用地課と連携を強化して当初予算分の予算執行ができた。	県用地課との連携を強化することにより事業用地の円滑な取得を図る。県の用地取得予算の確保と事業間での調整がスムーズに執行できるようにする。				
40102030	310,031		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 高い	4 普通		5 普通	改善の効果					普通			
事業用地取得事務 (国県道)	4,424,856		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 高い	4 普通		5 普通							改善の効果	普通	
	3,989,842		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 高い	4 普通	5 普通	改善の効果		普通							
	340,638		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 高い	4 普通	5 普通										改善の効果
	3,649,204	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 高い	4 普通	5 普通	改善の効果		普通								
5	交通基盤の整備	安心・安全な生活環境の改善を図るため、地域からの要望をもとに、緊急性、事業効果等を考慮して必要性の高い生活道路から整備を行う。	256,088,738	事務事業評価							地域からの多くの改良要望需要に対し適切な評価に基づく計画的な対応が必要となっている。また、田原市健康都市プログラムの基本方針「街の健康」の基幹的事業として「楽しく歩ける道づくり」による人の健康を支え、守る効果が期待されている。	有効に財源を活用し、事業進捗を図った。また、人口減少社会や防災・減災など新たな社会事情を鑑みて新たな道路整備計画立案に向けた検討に着手し、20校区との意見交換や市民アンケートの実施により求められる整備内容を確認した。	平成28年度の道路整備計画策定業務にて地域からの要望の評価から事業採択への検証サイクルを確立し、計画性を高めた投資と効果の早期発現を目標に、予算規模と整合を図った計画立案を行う。				
40103010	224,300,533		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い		5 普通		改善の効果				極めて高い			
道路改良事業	31,788,205		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い		5 普通							改善の効果	極めて高い	
	231,329,688		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通	改善の効果	極めて高い								
	216,391,492		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通										改善の効果
	14,938,196	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通	改善の効果			極めて高い							
6	交通基盤の整備	歩行者・自転車等利用者の安全確保、歩行者・自転車空間の快適性の向上及び円滑な自転車交通の確保を図るため、歩道設置等の交通安全施設整備を行う。	102,912,324	事務事業評価							平成24年度小学校通学路緊急合同点検の要対策未執行箇所については、実施困難箇所を除き対策を概ね完了したが、通学路歩道未設置路線や自転車通学路における事故防止等対策については、自歩道等設置拡幅に重点的な投資が必要である。	平成24年度小学校通学路緊急合同点検の要対策未執行箇所について整備を推進した。また、新たな学校再編に係る周辺通学路整備に着手した。	法改正に伴う自転車乗用環境整備の見直しが進められる中、自転車通学路の整備の必要性を検証することを含め自転車ネットワーク計画に着手する。				
40103020	87,131,069		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い		5 普通	改善の効果					極めて高い			
交通安全施設整備事業	15,781,255		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い		5 普通							改善の効果	極めて高い	
	184,385,105		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通	改善の効果		極めて高い							
	170,618,061		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通										改善の効果
	13,767,044	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 普通	改善の効果		極めて高い								
7	交通基盤の整備	道路交通の安全確保及び快適性の向上を図るため、未舗装道路の舗装新設及び老朽化した道路の舗装改築を行う。	82,394,403	事務事業評価							舗装設計期間10年を大幅に超えた多くの昭和年代築造道路は、交通量にかかわらず経年劣化・老朽化が著しく、大幅な改修を必要とする路線が多くなっている。1級市道は路面性状調査の結果を受け、19路線の舗装改修が必要である。	1級市道の快適性向上に向けて取り組んだ点検・改修計画に基づき、国庫補助を充てて重点的に整備を進めた。	市民アンケートや校区意見交換会からの意見を反映し、生活道路の機能保全や快適性・景観性の向上など、これまでより比重を大きくして取り組む。				
40103030	76,231,800		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い		5 極めて高い		改善の効果				極めて高い			
道路舗装事業	6,162,603		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い		5 極めて高い							改善の効果	極めて高い	
	49,842,369		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 極めて高い	改善の効果	極めて高い								
	45,596,520		1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 極めて高い										改善の効果
	4,245,849	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 極めて高い	5 極めて高い	改善の効果			極めて高い							

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)		
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価					
事務事業名		H27決算額(円)											
		内 直接事業費 内 人件費											
8	交通基盤の整備	安心・安全な生活環境の改善を図るため、道路の排水改良等の局所的な整備を行う。	89,985,919	事務事業評価					排水施設の老朽化に伴う改修や沿道利用用途の経年変化に伴う改良など多くの要望が出され期待されている。なお、田原市健康都市プログラムの基本方針「街の健康」の基幹的業務として「楽しく歩ける道づくり」による人の健康を支え、守る効果も期待されている。	校区要望に上げられた複数の要改善箇所の実現に取り組んだ。	市民アンケートや校区意見交換会からの意見を反映し、生活道路の機能保全や快適性・景観性の向上など、これまでより比重を大きくして取り組む。		
	40103040		84,956,978	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 高い	5 普通				改善の効果	高い
	道路局部改良事業		5,028,941	3 極めて高い	4 高い	5 普通							
			31,550,236	3 極めて高い	4 高い	5 普通							
			27,447,438	4 高い	5 普通								
4,102,798	5 普通												
9	交通基盤の整備	災害時の避難及び救急活動に支障をきたす恐れのある道路について、建物の建設時にセットバックした部分を取得して狭隘道路の解消を図る。	8,033,310	事務事業評価					平成25年度の要綱改正により、迅速に対応できるような事務体制となり、事務の効率性は向上したが、申請件数が少ない。	測量士、土地家屋調査士等に制度改正の周知を行い、制度活用者の増加に努めた。	申請件数が少ないため、住民のニーズに沿った事業体制になるよう要綱の見直しの検討及び住民への制度の周知を行う。		
	40103050		3,962,060	1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 高い	4 高い	5 普通				改善の効果	高い
	狭隘道路解消事業		4,071,250	2 大羽 剛志	3 高い	4 高い	5 普通						
			7,003,773	3 高い	4 高い	5 普通							
			4,035,044	4 高い	5 普通								
2,968,729	5 普通												
10	交通基盤の整備	公有地境界を整理することで行政の管理区域が明確となり、境界付近でのトラブルの解消を図る。	17,444,745	事務事業評価					公共用地と民地との境界を測量し、管理区域を明確化することにより、境界トラブルの解消を図ることを目的としているが、用地測量、登記等に多大な時間が必要である。	公共囁託への測量委託を行うことにより、事務の時間が短縮されたため、住民へ迅速な対応が出来、一定の成果が出ている。	トラブルを未然に防ぐことはもとより、境界トラブルの解消について、より迅速に対応できるような事務体制を検討する。		
	40104010		11,191,731	1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 高い	4 高い	5 普通				改善の効果	高い
	公有地境界確認事務		6,253,014	2 大羽 剛志	3 高い	4 高い	5 普通						
			12,982,222	3 高い	4 高い	5 普通							
			8,313,693	4 高い	5 普通								
4,668,529	5 普通												
11	交通基盤の整備	道路法において、市道の管理は市が行うと定められており、これに基づいて道路の良好な環境と安全確保に努める。	119,998,000	事務事業評価					常時健全な道路環境を維持するため、老朽化している道路ストックの点検及び計画修繕の実施が課題である。	老朽化している道路照明灯をLED化し、電気料金の削減と環境負荷の低減に努めた。	道路ストックの総点検実施及び道路維持修繕計画策定により、要修繕箇所の早期発見、早期対応に努め、健全な道路環境を維持する。道路照明灯のLED化により維持管理コストの軽減と環境負荷の低減に繋げる。		
	40104020		95,141,739	1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 極めて高い	4 高い	5 高い				改善の効果	高い
	道路管理事務		24,856,261	2 大羽 剛志	3 極めて高い	4 高い	5 高い						
			96,967,558	3 極めて高い	4 高い	5 高い							
			74,908,284	4 高い	5 高い								
22,059,274	5 高い												
12	交通基盤の整備	公共用地の取得や売却等に伴う所有権移転登記等を行い適正な財産管理を図る。	7,968,480	事務事業評価					登記申請に際して、法務局から詳細な資料提出を要求されるため、常日頃から法務局との連携を密にし、業務のスムーズな進捗に努めている。また、専門的知識を要する案件、権利関係等に難題があるような事案については、知識や技術もなくスムーズな対応が出来ないため委託対応が必要である。	法務局との連絡を密にしたことにより登記官との円滑な関係を築くことができ、スムーズな登記申請や補正の対応ができた。	法務局との連絡を更に密にし、業務のスムーズな進捗に努める。また、専門的知識を要する案件、権利関係等に難題があるような案件については、委託をすることで早期解決及び業務の円滑な進捗を図る。		
	40104030		91,056	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 高い	4 普通	5 普通				改善の効果	普通
	登記事務		7,877,424	2 寺田 昭一	3 高い	4 普通	5 普通						
			9,704,816	3 高い	4 普通	5 普通							
			61,294	4 普通	5 普通								
9,643,522	5 普通												
13	交通基盤の整備	市道及び公共用物(道路敷)の老朽化又は緊急を要する構造物の修繕及び主要幹線道路の草刈り等を実施し、交通の安全性・快適性の向上を図る。	148,360,143	事務事業評価					道路が経年劣化し、損傷箇所が増え、たびたび物損事故が発生している。事故を防ぐために危険箇所の早期発見が必要であるが、担当職員だけでは早期発見は難しい。	修繕箇所を早期に発見するため、担当職員以外、雨天時に道路維持囁託員による道路/パトロールを実施した。通勤等において、危険箇所が確認された場合の連絡体制を職員に周知した結果、危険箇所が早期に確認できた。	危険箇所の早期発見のため、道路/パトロール員を雇用し、パトロールを強化するとともに関係課及び地元自治会等との連携を図る。		
	40104040		121,971,011	1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 高い	4 高い	5 普通				改善の効果	高い
	道路維持事業		26,389,132	2 大羽 剛志	3 高い	4 高い	5 普通						
			201,644,224	3 高い	4 高い	5 普通							
			172,165,334	4 高い	5 普通								
29,478,890	5 普通												
14	交通基盤の整備	市道及び公共用物(道路敷)の老朽化又は緊急を要する構造物の修繕及び主要幹線道路の草刈り等を実施し、交通の安全性・快適性の向上を図る。	48,660,612	事務事業評価					危険箇所の早期発見のため、道路/パトロールの強化が必要である。	危険箇所の早期発見のため、雨天時及び水曜日に囁託員による道路/パトロールを実施した。	道路/パトロールの強化及び危険箇所の効率的な修繕のため、関係課・自治会等との調整を図る。		
	40104060		33,329,078	1 渥美支所 地域課	2 小久保 順一	3 高い	4 高い	5 普通				改善の効果	高い
	道路維持事業(渥美支所)		15,331,534	2 小久保 順一	3 高い	4 高い	5 普通						
			50,552,629	3 高い	4 高い	5 普通							
			33,623,811	4 高い	5 普通								
16,928,818	5 普通												

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)		
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名									
	事務事業名		H27決算額(円)	事務事業評価									
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価									
15	交通基盤の整備	渥美半島の重要な交通結節点としての機能を有する三河田原駅周辺において、駅舎移転に対する支援、自動車交通の円滑化を図るための道路整備、ガーデンシティに相応しい機能と景観を兼ね備えた駅前広場整備、駅南地区を始めとする周辺地域の住環境整備等を行い、魅力ある田原市の玄関口とする。	211,580,951	事務事業評価					・平成25年度までに市道田原駅前通り線と市道田原駅南線は供用開始されており、平成26年度に鉄道移設、平成27年度にNTT地下ケーブルの移転も完了した。なお、駅前広場の未整備部は、建物移転補償の完了後に整備する予定である。	・事業の早期完了を図るため、期限を定めて集中した用地交渉を行った結果、建物移転補償等の契約を締結した。	・駅前広場の未買収用地は、平成27年度に契約が成立した。今後は、用地取得部分の整備を進め、平成29年度の事業完了を目指す。		
	40106030		206,921,317	1 都市整備部 街づくり推進課								改善の効果	高い
	田原駅周辺整備事業		4,659,634	2 鈴木 洋充									
			79,861,145	3 高い									
			77,067,452	4 高い									
2,793,693		5 高い											
16	交通基盤の整備	市営公共駐車場が便利かつ安全に利用できるように運営、維持管理し、コンパクトシティの実現、中心市街地の活性化に寄与するものとする。	24,123,048	事務事業評価					・幅広い方に便利かつ安全に利用していただくため、田原市だけでなく、指定管理者によるPRが必要である。 ・田原駅公共駐車場の場外に駐車する利用者がいるため、自転車の整理整頓や安全に利用していただくための指導の徹底が必要である。	・田原駅公共駐車場の場外に駐車する利用者の増加を目指す。 ・田原駅公共駐車場の場外駐輪をなくすように、引き続き指導や利用案内を徹底する。	改善の効果	普通	
	40106050		20,521,472	1 都市整備部 街づくり推進課									
	公共駐車場管理運営事業		3,601,576	2 鈴木 洋充									
			28,244,515	3 高い									
			23,882,882	4 高い									
4,361,633		5 普通											
17	公共交通の整備	都市機能として、集落部と市街地及び市街地内における市民等の移動手段を確保するため、路線バスの補完路線としてコミュニティバスを運行する。	100,805,450	事務事業評価					・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」(H26.6)に基づき、各公共交通の役割分担・連携の明確化を図り、さらなる本市公共交通ネットワークの最適化を図っていく必要がある。	・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」に基づき、コミュニティバスの再編に取り組んだ。	・コミュニティバスの運行内容について、地域ニーズに応じた移動が確保できるよう、地域と協働に必要な改善・見直しの協議を行っていく。		
	40201010		87,753,482	1 都市整備部 街づくり推進課								改善の効果	普通
	ぐるりんバス運行事業		13,051,968	2 鈴木 洋充									
			81,509,903	3 高い									
			76,870,642	4 高い									
4,639,261		5 普通											
18	公共交通の整備	市民等の移動手段を確保するため、市内公共交通の基幹路線である路線バス(伊良湖本線・支線)の運行を支援する。	24,689,601	事務事業評価					・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」(H26.6)に基づき、各公共交通の役割分担・連携の明確化を図り、さらなる本市公共交通ネットワークの最適化を図っていく必要がある。 ・関係者一体となって、さらなる利用促進策を展開していく必要がある。	・路線バスを含め、市内公共交通ネットワーク全体利用促進策(パンフレット配付、イベント・関係者会議の実施等)に取り組んだ。 ・路線バス運行経費の補助を行い、路線の維持・確保を図った。	・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」に基づき「路線バス(幹線交通)」を機軸とした本市公共交通ネットワークの最適化を図っていく。 ・利用環境の改善、利便性の向上、関係者による利用促進会議設置やさらなる利用促進策の展開により、幹線交通の運行強化等を図っていく。		
	40201020		23,933,960	1 都市整備部 街づくり推進課								改善の効果	高い
	地方バス路線支援事業		755,641	2 鈴木 洋充									
			38,721,694	3 高い									
			37,802,370	4 高い									
919,324		5 普通											
19	公共交通の整備	だれもが安心して移動できるまちを実現するため、関係者との連携により、市内公共交通の充実を図る。	17,975,963	事務事業評価					・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」(H26.8)に基づき、各公共交通の役割分担・連携の明確化を図り、さらなる本市公共交通ネットワークの最適化を図っていく必要がある。 ・市街地・集落部の役割に応じた都市機能の整備や各種まちづくり施策と一体となった移動確保に取り組む必要がある。	・「第2次田原市地域公共交通戦略計画」に基づき、コミュニティバスの再編に取り組んだ。	・田原市地域公共交通会議における協議・調整により、「第2次田原市地域公共交通戦略計画」に基づいた本市公共交通ネットワークの最適化の実現を図っていく。 ・コミュニティバスの運行内容について、地域ニーズに応じた移動が確保できるよう、地域と協働に必要な改善・見直しの協議を行っていく。		
	40201030		3,149,639	1 都市整備部 街づくり推進課								改善の効果	普通
	公共交通推進事業		14,826,324	2 鈴木 洋充									
			82,817,269	3 高い									
			69,352,345	4 高い									
13,464,924		5 高い											
20	港湾・河川・海岸の整備	泉港の維持管理を委託し、良好な港湾環境を保つとともに、緊急時の対応、トラブル防止等に努める。	3,622,857	事務事業評価					利用者が安心して安全な使用ができる港湾を目指し、適正な維持管理が必要である。	草刈り、施設の清掃・巡視、漁船とプレジャーボート等の区分けを継続実施し、適正な維持管理を図った。	利用者が安心して安全な使用ができる港湾を目指し、適正な維持管理を行う。		
	40301010		3,177,676	1 建設部 維持管理課								改善の効果	普通
	泉港管理事業		445,181	2 大羽 剛志									
			3,556,901	3 普通									
			3,177,676	4 普通									
379,225		5 普通											
21	港湾・河川・海岸の整備	小型船舶係留施設の維持管理を委託し、係留施設の良い環境を保つとともに、緊急時の対応、トラブル防止等に努める。	1,013,237	事務事業評価					利用者が安心して安全な使用ができる施設を目指し、適正な維持管理が必要である。	草刈り、施設の清掃・巡視を行い、施設の適正な維持管理を図った。	利用者が安心して安全な使用ができる施設を目指し、適正な維持管理を行う。		
	40301020		571,744	1 建設部 維持管理課								改善の効果	普通
	小型船舶係留施設管理業務		441,493	2 大羽 剛志									
			748,370	3 普通									
			571,744	4 普通									
176,626		5 普通											

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)			
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名										
	事務事業名		H27決算額(円)	事務事業評価										
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価										
22	港湾・河川・海岸の整備	港湾は、市民と海との貴重な接点となっており、近年のマリンレジャー等に対するニーズの高まりから市民に親しまれる開かれた港湾施設の適正な管理を図る。	6,582,353	事務事業評価					良好な港湾施設の維持管理のため、港湾維持修繕計画に基づく計画修繕の確実な実施。また、災害時に樋門操作を迅速に行なう体制作りが課題である。	港湾施設の良好な施設管理を行うことができた。また、樋門操作マニュアルを活用し、適切な管理体制、災害時に迅速な対応ができるよう努めた。	港湾維持修繕計画に基づき、老朽化した港湾施設の維持管理を行うとともに、港湾利用者が快適に施設を利用できるよう努める。また、樋門操作については引き続き、職員と委託者との連携を密にし、災害時に迅速な対応ができるよう努める。			
	40301040		1,239,255	1 建設部 維持管理課								改善の効果	高い	
	港湾管理事業		5,343,098	2 大羽 剛志										
			9,188,064	3 高い										
			5,329,823	4 高い										
3,858,241		5 普通												
23	港湾・河川・海岸の整備	排水能力不足による水害の発生を防ぐため、住民の生命・財産を守るうえで重要な河川を優先して整備する。	64,185,410	事務事業評価					河川法の点検・維持・修繕の義務化に基づく施設管理が必須となっている。また、多くの準用河川は断面不足であり、近年のゲリラ豪雨や大型台風による被害発生など整備の必要性は非常に高くなっている。	老朽河川改修に取り組み、部分的な破損施設を改善した。また、水害予防の取り組みとして1河川の改修計画検討を進めた。なお、昨年度から継続して愛知県が実施主体の主要地方道整備に関連する準用河川の改修に取り組んだ。	主要地方道との交差河川について愛知県整備に連動して整備を進めるとともに、治水・防災対策としての河川改良を計画し事業推進する。なお、河川の計画的な整備実施に向けた基礎的なデータ整理を進め、今後の整備方針の確立に向けて取り組む。			
	40302010		57,308,880	1 建設部 建設企画課								改善の効果	極めて高い	
	河川改良事業		6,876,530	2 寺田 昭一										
			49,030,757	3 極めて高い										
			41,377,694	4 高い										
7,653,063		5 普通												
24	港湾・河川・海岸の整備	大雨等による災害を未然に防ぐため、土水路及び断面不足の水路を新設及び改良することにより、排水機能の向上を図る。	46,964,744	事務事業評価					地域の要望を基に現場の状況を確認的的確な対策を講じる必要がある。	地域からの要望に応え、懸案の冠水被害の抜本的な改善対策の検討を進めると共に、小規模施設整備を推進し排水機能の改善に努めた。	台風などによる過去の被害箇所や地域からの要望を検証し、緊急度及び必要性の高い水害防止対策を推進する。なお、水路の計画的な整備実施に向けた基礎的なデータ整理を進め、今後の整備方針の確立に向けて取り組む。			
	40302020		43,711,200	1 建設部 建設企画課								改善の効果	極めて高い	
	水路改良事業		3,253,544	2 寺田 昭一										
			38,542,910	3 極めて高い										
			32,504,230	4 高い										
6,038,680		5 普通												
25	港湾・河川・海岸の整備	洪水、高潮等による水害を防止して河川が適正に利用され、流水の正常な機能を維持し、河川環境の整備と保全がされるようにこれを総合的に管理する。	7,088,833	事務事業評価					災害時に樋門操作を迅速に行なう体制作りが課題である。	樋門操作マニュアルを活用し、適切な管理体制、災害時に迅速な対応ができるよう努めた。	樋門操作については引き続き、職員と委託者との連携を密にし、災害時に迅速な対応ができるよう努める。			
	40303010		4,324,863	1 建設部 維持管理課								改善の効果	高い	
	河川管理事務		2,763,970	2 大羽 剛志										
			6,437,285	3 高い										
			4,764,178	4 高い										
1,673,107		5 高い												
26	港湾・河川・海岸の整備	市管理河川及び排水路の護岸や法面等の修繕及び堆積した土砂の浚渫又は草刈り等を行い、災害を未然に防ぐとともに、河川環境の保全を図る。	28,726,175	事務事業評価					河川・排水路が経年劣化し、損傷箇所が増え、大雨時に浸水等の被害が発生している。被害を防ぐために危険箇所の早期発見が必要であるが、担当職員だけでは早期発見は難しい。	修繕箇所を早期に発見するため、担当職員以外、雨天時に道路維持嘱託員による河川パトロールを実施した。通勤等において、危険箇所が確認された場合の連絡体制を職員に周知した結果、危険箇所が早期に確認できた。	危険箇所の早期発見のため、河川パトロールを継続実施すると共に効率的な修繕のため、関係課及び地元自治会等との連携を図る。			
	40303020		22,071,684	1 建設部 維持管理課								改善の効果	高い	
	河川維持事業		6,654,491	2 大羽 剛志										
			43,839,606	3 高い										
			35,106,120	4 高い										
8,733,486		5 普通												
27	港湾・河川・海岸の整備	市管理河川及び排水路の護岸や法面等の修繕及び堆積した土砂の浚渫又は草刈り等を行い、災害を未然に防ぐとともに、河川環境の保全を図る。	16,057,328	事務事業評価					危険箇所の早期発見のため、河川パトロールの強化が必要である。	危険箇所の早期発見のため、雨天時及び水曜日に嘱託員による河川パトロールを実施した。	河川パトロールの強化及び危険箇所の効率的な修繕のため、関係課・自治会等との調整を図る。			
	40303040		11,491,632	1 渥美支所 地域課								改善の効果	高い	
	河川維持事業(渥美支所)		4,565,696	2 小久保 順一										
			25,371,584	3 高い										
			18,856,098	4 高い										
6,515,486		5 普通												
28	港湾・河川・海岸の整備	津波、高潮などによる被害を防止するために樋門等の操作を地元と協力して行うとともに、海岸環境の整備保全に努め海岸の適正な利用が行われるように総合的に管理する。	8,430,983	事務事業評価					災害時に樋門操作を迅速に行なう体制作りが課題である。また、赤羽根ロコパークの利用者が快適に利用できるよう適正な維持管理が必要である。	樋門操作マニュアルを活用し、適切な管理体制、災害時に迅速な対応ができるよう努めた。また、赤羽根ロコパークについては、市嘱託員とシルバー人材センターで作業範囲を調整しながら行うことでコスト削減に努めた。	樋門操作については引き続き、職員と委託者との連携を密にし、災害時に迅速な対応ができるよう努める。竣工して10年が経つ赤羽根ロコパークについては管理体制を見直し、適正かつ効率的な維持管理を行う。			
	40304010		5,089,096	1 建設部 維持管理課								改善の効果	高い	
	海岸管理事業		3,341,887	2 大羽 剛志										
			8,508,084	3 高い										
			4,750,688	4 高い										
3,757,396		5 高い												

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名								
	事務事業名		H27決算額(円)	事務事業評価								
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価								
29	市街地の整備	福江市街地のレクリエーションの場、生活環境及び安全性等都市機能の向上を図る都市公園等の整備を行う。また、拠点の市民館を中心に、地域の活性化を図るための検討及び施設整備を行う。	16,990,785	事務事業評価					・H26年度より、5か年計画で福江・清田地区の都市再生整備計画を立ち上げ、市街地拠点の1つとしてふさわしい、多彩なにぎわいのあるまちづくりを目指しており、市民と協働で整備を進めて行く必要がある。	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	40402030		10,786,939	1 都市整備部 街づくり推進課								
	福江地区まちづくり事業		6,203,846	2 鈴木 洋充								
			301,229,341	3 高い								
			295,256,493	4 高い								
		5,972,848	5 普通									
30	市街地の整備	浦町、片浜町地内で進められている田原浦片土地区画整理事業について、市民協働によるまちづくりの理念の下、施行者の田原浦片土地区画整理組合に対し、運営指導、事業支援を行うとともに、関連道路、水路及び公園等の整備を行う。	80,594,955	事務事業評価					・保留地の販売が進み、購入者等が住み始めている。そのため、公園整備を早急に行い、住みよい生活環境を提供する必要がある。	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	40403020		75,162,090	1 都市整備部 街づくり推進課								
	浦片地区土地区画整理関連事業		5,432,865	2 鈴木 洋充								
			82,448,101	3 高い								
			78,902,102	4 高い								
		3,545,999	5 高い									
31	市街地の整備	市民協働による市街化区域の都市基盤の形成を行うにあたり、総合的かつ面的に整備する手法である土地区画整理事業を促進するため、田原市組合施行土地区画整理事業助成方針(助成方針)に基づき、現在施行中の浦片地区の健全な組合運営、計画中の地区の組合設立準備に対し支援を行う。	250,060,081	事務事業評価					平成27年度末までに住宅用地1区画を販売し住宅用地は完売した。 ・企業用地は11区画中、残り8区画となっている。組合の解散に向けて企業用地の販売が課題である。	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	40403030		244,538,898	1 都市整備部 街づくり推進課								
	土地区画整理組合支援事業		5,521,183	2 鈴木 洋充								
			5,884,442	3 高い								
			88,056	4 高い								
		5,796,386	5 高い									
32	地域・住環境の整備	農村の総合的な振興を図るため、農業生産基盤の整備を行う。また、これと関連をもつ農村の基礎的な生活環境の整備を総合的に実施し、活力と個性のある地域づくりを目指すため、道路、排水路、防災施設及び自然環境・生態系保全施設整備等を行う。	108,327,698	事務事業評価					地域住民にとって、かけがえのない豊かな自然を保全しながら、農業者及び農村居住者にとって住みよい居住環境への改善を図る必要がある。	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	40501010		87,206,870	1 産業振興部 農政課								
	農村振興総合整備事業 (40501010,40501014)		21,120,828	2 鈴木 隆広								
			138,177,670	3 高い								
			114,553,640	4 高い								
		23,624,030	5 普通									
33	地域・住環境の整備	田原市東部太平洋岸総合整備促進協議会の事業運営を支援し、海岸侵食対策、自然環境の保全と活用、農地の基盤整備、農村環境の改善など、関係地域の総合的な課題解決を図る。	2,904,931	事務事業評価					表浜自然ふれあいフェスティバルの開催支援、県への要望活動、谷ノ口総合整備促進協議会の活動支援を行っている。 ・海岸整備促進につながる効果的な手法を検討する必要がある。	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	40502010		450,000	1 企画部 企画課								
	東部太平洋岸総合整備促進事業		2,454,931	2 大羽 浩和								
			4,998,492	3 高い								
			750,000	4 普通								
		4,248,492	5 普通									
34	地域・住環境の整備	少子高齢化・人口減少社会に対応した居住環境の整備を図るとともに、公的宅地の供給や空き家・空き地バンク制度の活用による市内への定住を誘導し、安全で住みやすいまちづくりを進める。	44,033,539	事務事業評価					市内に空き家が多数存在する現状に対し、住居、住居用土地を求めると、空き家空き地バンク制度に利用登録を促しているが、利用登録に対し、物件登録が少ない。	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	40503010		33,309,640	1 都市整備部 建築課								
	居住環境整備推進事業		10,723,899	2 岡田 利幸								
			17,068,632	3 高い								
			11,322,960	4 普通								
		5,745,672	5 普通									
35	地域・住環境の整備	・住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な市営住宅を供給し、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。 ・特定公共賃貸住宅、若者向け住宅など良質な賃貸住宅を求めるとともに、中堅所得者層に住宅を供給し、市民生活の向上を図る。 ・市営住宅の入居者の居住の安定と水準の向上を図る。	135,629,917	事務事業評価					家賃滞納者について、滞納者・同居者の納期限内の納付意識が低いこと。	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	40503020		106,700,032	1 都市整備部 建築課								
	市営住宅管理事業		28,929,885	2 岡田 利幸								
			238,340,583	3 高い								
			202,284,042	4 普通								
		36,056,541	5 普通									

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名								
	事務事業名		H27決算額(円)									
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価								
36	地域・住環境の整備 40503040	老朽化の著しい高木住宅の建替整備を行うことにより、低額所得者の居住に関するセーフティネットとして住環境の安定確保を図る。		事務事業評価					建設場所について、入居者(特に高齢者)の利便性の向上を考慮し、また、清田校区内での建替えを検討する。	地元の清田校区、自治会との調整を実施した。現在も継続中	市街化区域内で建設用地を確保し、建設を促進する。	
	高木住宅整備事業		3,131,127	1 都市整備部 建築課 2 岡田 利幸 3 高い				改善の効果				普通
			1,895,400	4 高い								
			1,235,727	5 普通								
37	地域・住環境の整備 40504010	田原市人にやさしい街づくり推進計画に沿い、高齢者及び障害を持つ人を含む全ての人にやさしい、バリアフリーの街づくりを推進することにより、超高齢化社会の安心・安全なまちづくりを目指す。	26,505,878	事務事業評価					FMの計画に基づいて、バリアフリー化をするかどうかの判断を必要とする。市民のバリアフリーについての意識は高齢化に伴って向上していると思われるが、まだ、充分ではない。駅周辺の人にやさしい道整備が行なわれていないところがある。	公共施設のバリアフリー化は渥美運動公園体育館と渥美農村環境改善センターにエレベーターを設置した。5市連携人にやさしい街づくり講座及びセミナー(蒲郡市開催)への参加があった。	バリアフリー意識向上のため、5市連携人にやさしい街づくり講座及びセミナーへの参加や参加を市民にPRする。駅周辺の人にやさしい道整備に取組む。	
	バリアフリー化推進事業		24,238,880	1 都市整備部 建築課 2 岡田 利幸 3 極めて高い				改善の効果				高い
			2,266,998	4 普通								
			88,869,400	5 普通								
			3,114,811									
38	上下水道の整備 40601010	給水装置の新設及び改良に伴う配水管の新設及び改良工事の施工に対し、材料を支給することにより水道施設の充実を図る。	4,549,709	事務事業評価					水道新規加入等に伴い、配水管工事を必要とする場合には、本管材料を支給し、水道施設の充実を図る。	水道施設の充実を図るため、水道新規加入者等が行う配水管工事に対し材料を支給した。	水道施設の充実を図るため、今後も本管材料の支給を行う。	
	水道整備推進事業		2,734,868	1 水道部 水道課 2 鈴木 信行 3 高い				改善の効果				普通
			1,814,841	4 高い								
			5,130,680	5 普通								
			1,536,261									
39	上下水道の整備 40601020	水道施設の維持、管理により安心、安全な水道水を安定的に供給する。	756,865,314	事務事業評価					水道施設の保守点検管理、水質検査を実施して、安全な水の安定供給を行う。施設管理等の効率化を図るとともに、漏水の早期発見、修繕を行い、有収率の向上を図る必要がある。	配水管等の漏水調査を実施し、漏水箇所の修繕を実施した。	施設管理等の一部業務委託を行うとともに、老朽管の改修・漏水調査の実施・漏水管の早期改修を実施し、有収率向上に向けた事業に引き続き取り組んでいく。	
	水道施設管理事業 (40601020,40601050)		738,125,257	1 水道部 水道課 2 鈴木 信行 3 極めて高い				改善の効果				高い
			18,740,057	4 高い								
			737,197,268	5 普通								
			23,958,758									
40	上下水道の整備 40601030	公共的団体が行う新設の配水管整備において、負担金を受けて市が施工することによって、施設の信頼性を高め適正管理につなげる。	3,845,822	事務事業評価					宅地造成事業区域等での配水管整備を図るとともに、計画に対する連絡調整を行う。	関係機関との連携に基づく事業の実施。	新規事業等に対して関係機関との連絡調整等を引き続き図る。	
	配水管敷設整備事業		1,040	1 水道部 水道課 2 鈴木 信行 3 高い				改善の効果				高い
			3,844,782	4 高い								
			237,433	5 普通								
			0									
41	上下水道の整備 40601040	安心、安全な水道水を安定的に供給するため、老朽管等の更新を図る。	896,677,192	事務事業評価					配水管更新計画に従い老朽管の更新を行うとともに、公共下水道事業、農業集落排水事業との同時施工により工事の効率化及びコストの削減を実施した。	配水管更新計画に従い老朽管の更新を行うとともに、公共下水道事業、農業集落排水事業との同時施工により工事の効率化及びコストの削減を実施した。	引き続き工事の効率化やコストの削減を図るとともに、H27に策定した基本計画を基に、施設の更新・改良・統廃合等を進め、更新管路についてもダウンサイジングを図りつつ、地区及び市全域での管路の整備を事業計画に反映させる。	
	配水管改良整備事業		879,545,294	1 水道部 水道課 2 鈴木 信行 3 高い				改善の効果				高い
			17,131,898	4 高い								
			781,068,031	5 普通								
			759,531,966									
42	上下水道の整備 40601060	緊急水源井戸の保守点検及び水質検査等施設の維持管理を行い異常渇水時の飲料水確保及び地震等災害時の家庭用雑用水確保を図る。	7,703,266	事務事業評価					非常時における飲料水等確保のため、水源の維持管理を行う。渇水時等における速やかな緊急対応の実施を図る。	適正な維持管理を行うとともに、渇水時において緊急水源として活用できるように施設の整備点検等を行った。	引き続き適正な維持管理を実施していく。	
	緊急水源井戸維持管理事業		2,999,922	1 水道部 水道課 2 鈴木 信行 3 高い				改善の効果				普通
			4,703,344	4 高い								
			8,025,723	5 普通								
			1,994,062									
	6,031,661											

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名							
	事務事業名		H27決算額(円)	事務事業評価							
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価							
43	上下水道の整備	事業運営に必要な費用を水道利用者から徴収し、水道事業の安定経営を図る。	71,230,550	事務事業評価					給水人口や使用量の減少、老朽化した設備更新など事業運営が厳しくなる中、収納率の向上及び事務の効率化を図る。	新規に滞納が発生した段階でアプローチし、滞納者の常習化を防ぐ収納対策を実施。システムの老朽化に伴い水道料金調定システムの更新を実施。水道開栓訪問時等に積極的に口座振替の利用を促し事務の効率化を進めた。	公営企業会計システムの更新を実施する。実行性のある経営戦略を策定し実施する。
	40602010		30,072,619	1 水道部 水道課							
	水道経営事務		41,157,931	2 鈴木 信行							
			86,806,143	3 普通							
			44,458,543	4 普通							
		42,347,600	5 普通					改善の効果	普通		
44	上下水道の整備	安定した水道水確保のため、水道料金の一部を活用して水源林の保全を図る。	8,003,207	事務事業評価					水源林を確保するため、森林づくり事業、間伐事業に豊川水源基金に負担金を拠出する。	負担金を拠出し、良好な水源林の確保を図った。	水源林の必要性について啓発、森林づくり、間伐事業の推進を図る。
	40602020		7,954,448	1 水道部 水道課							
	水源林保全流域協働事業		48,759	2 鈴木 信行							
			7,794,350	3 極めて高い							
			7,768,895	4 高い							
		25,455	5 普通					改善の効果	普通		
45	上下水道の整備	市街地等の住環境の整備とともに公共用水域の水質改善を図るため、田原処理区の下水道施設整備区域の拡大等事業推進を図る。	515,423,002	事務事業評価					・田原浄化センター及び田原中継ポンプ場の改築工事を行い、高度処理化・長寿命化を図る。 ・長沢・山田地区の管路整備を行い、供用開始面積の拡充を図る。 ・舗装未復旧の未施工箇所があるため、早期の完了を図る必要がある。 ・新規加入者に対しての公共ます設置	・桜台地区、浦片地区の管路整備を行い、供用開始面積の拡充を図った。 ・田原浄化センターの改築工事を行った。 ・保美地区、長沢地区、山田地区の管路整備を行い、供用開始面積の拡大を図った。 ・新規加入者の申請に基づき公共ますを設置した。	・田原浄化センター及び田原中継ポンプ場の改築・耐震工事を行い、高度処理化、長寿命化及び耐地震対策を行う。 ・集落排水片浜・浦・吉胡・波瀬地区の公共下水道への統合を図る。 ・長沢・山田地区の管路整備を完了し、伊良湖処理区の整備に着手する。 ・新規加入者の公共ます設置工事を実施する。
	40603030		493,307,600	1 水道部 下水道課							
	汚水処理施設整備事業		22,115,402	2 杉原 雅彦							
			725,443,217	3 極めて高い							
			701,526,771	4 極めて高い							
		23,916,446	5 極めて高い					改善の効果	極めて高い		
46	上下水道の整備	市街地の雨水を排除し浸水被害の防除を図るため、雨水ポンプ場、雨水幹線、雨水貯留施設等の雨水施設の整備を行う。	9,998,541	事務事業評価					・東大浜排水区、東大浜第2排水区、東部排水区、安原崎排水区は整備を完了し、中部排水区における整備を推進していく。 ・施設の老朽化対策として、長寿命化計画による各ポンプ場の改築・更新を行う。 ・施設の耐津波対策を行う。 ・渥美排水区域の雨水排水整備を推進していく。	・施設の耐津波対策として、各ポンプ場での工事を行った。 ・施設の長寿命化の実設計を行い、工事実施に向けての取組を行った。	施設の延命化・防災対策として、長寿命化計画、耐津波対策計画に基づき、施設の改築・更新を実施していく。
	40603080		6,436,800	1 水道部 下水道課							
	雨水排水施設整備事業		3,561,741	2 杉原 雅彦							
			75,976,715	3 極めて高い							
			72,450,760	4 極めて高い							
		3,525,955	5 極めて高い					改善の効果	極めて高い		
47	上下水道の整備	公衆衛生の向上と水質保全を図るため、夕陽が浜汚水処理施設の維持管理を行う。	5,286,751	事務事業評価					宅地分譲が計画通りに進んでおらず、下水道使用料の増収が望める状況ではない。また、施設の老朽化による機器の更新及び改良が必要である。	設備機器の計画的な維持管理を実施し、施設の機能を保持できた。	機器等の老朽化が進んできているため、計画的に修繕・工事等を行い、公共下水道への統合も検討し、維持管理経費の削減を図る。また、夕陽が浜宅地分譲の推進を建築課へ依頼する。
	40604010		4,503,826	1 水道部 下水道課							
	夕陽が浜汚水処理施設維持管理事業		782,925	2 杉原 雅彦							
			6,805,566	3 極めて高い							
			5,368,826	4 高い							
		1,436,740	5 高い					改善の効果	高い		
48	上下水道の整備	・排水設備等資金の融資のあっせん及び利子補給を行うことにより、公共下水道への接続推進を図る。 ・公共下水道への接続で不用となる浄化槽を雨水貯留施設に転用する費用を補助することにより、水資源の有効活用や公共下水道の普及促進に寄与する。	122,785	事務事業評価					浄化槽が汚水を処理する施設であることから、洗浄しているとはいえ、そこに貯めた水を使うことに対して施主にとっては抵抗がある。また、浄化槽を転用して雨水貯留施設を設けたいと考えるほど庭面積が大きい家庭も多く、新規の申し込みが少ない。	新規供用開始対象者に制度の案内をし、利用の促進を図った。また、指定工事店にも制度について、接続時に制度の紹介をするよう依頼した。	市民へ広報やホームページ等により制度の周知を行い、浄化槽から転用した雨水貯留施設に対する抵抗感の払拭を図る。
	40604030		9,218	1 水道部 下水道課							
	雨水貯留施設等整備支援事業(公共下水)		113,567	2 杉原 雅彦							
			50,971	3 普通							
			2,715	4 普通							
		48,256	5 普通					改善の効果	高い		
49	上下水道の整備	公共下水道事業の適正かつ健全な運営を行う。	50,747,714	事務事業評価					負担金等や使用料の賦課徴収、排水設備の確認、決算統計、消費税申告等の経常的な業務であり、限られた人員で効率的に実施する必要がある。 また、法令改正や社会情勢の変化を踏まえ、今後の下水道事業の経営方針や、汚泥の処理方針を定めていく必要がある。	将来の公営企業法の適用や、汚泥の燃料化実現のため、地方公営企業法適化支援業務、下水汚泥燃料化に係る実用化検証業務を実施した。	地方公営企業法を適用させ、経営内容を明確化することにより、事業経営の健全性を確保し、経営基盤の強化を図る。
	40604040		34,604,382	1 水道部 下水道課							
	公共下水道運営事業		16,143,332	2 杉原 雅彦							
			73,046,225	3 高い							
			56,728,726	4 高い							
		16,317,499	5 普通					改善の効果	高い		

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)		
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価					
事務事業名		H27決算額(円)											
		内 直接事業費											
		内 人件費											
50	上下水道の整備	雨水の適正な排除を行うため、雨水ポンプ場及び雨水排水路等の維持管理を行う。	<b>34,896,964</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化による機器の更新及び改良が必要である。</li> <li>機器の計画的な更新改良により、機器の延命化を図り、施設の機能を維持していく必要がある。</li> <li>降雨時の速やかな対応が必要である。</li> </ul>	設備機器の計画的な維持管理を実施し、施設の機能を保持した。	施設の老朽化が進む中、計画的な整備機器の更新改良が必要である。また、設備機器の延命化を図り、施設の機能を維持し、適正な管理に努め、機器の故障等による事故及び浸水による被害を未然に防ぐ。		
	40604060		30,240,350	1 水道部 下水道課	2 杉原 雅彦	3 極めて高い	4 高い	5 高い				改善の効果	普通
	雨水排水施設維持管理事業		4,656,614	57,548,393	3 極めて高い	4 高い	5 高い						
			52,849,364										
			4,699,029										
51	上下水道の整備	生活環境の向上や公共用水域の水質保全を図るため、下水道施設の適正な維持管理を行う。	<b>250,028,321</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>恒久的、又は持続的に維持管理していく上で、事業目的を達成するには、多大な経費が必要であり、合わせて施設の劣化は年々進むため、維持管理・修繕にも経費が掛かる。下水道接続率の低い地区について、接続の推進を図る必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備機器の計画的な維持管理を実施し、施設の機能を保持できた。</li> <li>包括的民間委託により、適切に管理された。</li> </ul>	28年度に第2期包括的民間委託が終わるので、第3期に向けて現状の課題等を整理し、より適正な維持管理ができるように努める。		
	40604070		241,461,830	1 水道部 下水道課	2 杉原 雅彦	3 極めて高い	4 高い	5 高い				改善の効果	極めて高い
	汚水処理施設維持管理事業		8,566,491	251,505,878	3 極めて高い	4 高い	5 高い						
			241,160,720										
			10,345,158										
52	上下水道の整備	農村地域の住環境の整備とともに公共用水域の水質改善を図るため、市内農村地域の生活排水整備を計画的に行う。	<b>575,667,876</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>中山地区の管路工事、処理場工事を進め、早期の供用開始を目指す。</li> <li>白谷地区の処理場の設備機器が老朽化しているため、機能強化事業を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>汚水処理施設整備交付金は予算どおりの割当てがあり、中山地区の整備については、予定どおり整備が行われた。</li> <li>白谷地区の処理場を機能強化を実施するにあたり、強化方法までの検討が出来なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中山地区の管路、処理施設の整備を完了し、H29年4月からの地区全体の供用開始を目指す。</li> <li>白谷地区の農業集落排水施設の機能強化を図るため、H28年度に採択申請を行う。</li> </ul>		
	40605030		552,669,764	1 水道部 下水道課	2 杉原 雅彦	3 極めて高い	4 極めて高い	5 極めて高い				改善の効果	普通
	農業集落排水施設整備事業		22,998,112	556,366,975	3 極めて高い	4 極めて高い	5 極めて高い						
			537,038,720										
			19,328,255										
53	上下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水設備等資金の融資のあっせん及び利子補給を行うことにより、集落排水への接続推進を図る。</li> <li>集落排水への接続で不用となる浄化槽を雨水貯留施設に転用する費用を補助することにより、水資源の有効活用や集落排水の普及促進に寄与する。</li> </ul>	<b>161,554</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>指定工事店に対して、制度について、接続時に制度の紹介をするよう依頼した。</li> </ul>	市民へ広報やホームページ等により制度の周知を行い、浄化槽から転用した雨水貯留施設に対する抵抗感の払拭を図る。			
	40606020		41	1 水道部 下水道課	2 杉原 雅彦	3 普通	4 普通	5 普通			改善の効果	普通	
	雨水貯留施設等整備支援事業(集落排水)		161,513	341,410	3 普通	4 普通	5 普通						
			216,000										
			125,410										
54	上下水道の整備	事業経営の安定化に向け、農業集落排水の接続を推進すること等により財源の確保を図り、農業集落排水事業の適正かつ健全な管理運営を行う。	<b>49,788,040</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>分担金や使用料の賦課徴収、排水設備の確認、決算統計、消費税申告等の経常的な業務であり、限られた人員で効率的に実施する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集落排水が供用開始された中山地区の市民に通知を送るなどして、接続の推進を図った。</li> <li>また、新規加入者に対し、分担金の一括納付や使用料の口座振替を推奨し、事務量の軽減を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用料を定額制から従量制に移行させ、公平かつ適正な収入を確保する。</li> <li>地方公営企業法を適用させ、経営内容を明確化することにより、事業経営の健全性を確保し、経営基盤の強化を図る。</li> </ul>		
	40606030		33,226,702	1 水道部 下水道課	2 杉原 雅彦	3 高い	4 高い	5 普通				改善の効果	高い
	農業集落排水運営事業		16,561,338	29,750,465	3 高い	4 高い	5 普通						
			12,226,481										
			17,523,984										
55	上下水道の整備	農業集落における生活環境の向上や農地及び公共用水域の水質保全を図るため、農業集落排水施設の適正な維持管理を行う。	<b>255,417,231</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>機器等の機能維持のため多大な経費が掛かる。</li> <li>汚泥処理については、地元農地還元が難しい状況下にあるため、処理のあり方等を検討する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理については専門業者に委託し、適切に管理された。</li> <li>汚泥について、公共下水道やし尿・浄化槽汚泥と合わせて処理方法について検討した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部の老朽化した処理施設を公共下水道へ切替え、維持管理費の削減を図る。</li> <li>汚泥処理については、処理コストの削減や地元負担の軽減を図る。</li> </ul>		
	40606040		245,054,416	1 水道部 下水道課	2 杉原 雅彦	3 極めて高い	4 高い	5 高い				改善の効果	普通
	農業集落排水施設維持管理事業		10,362,815	268,559,090	3 極めて高い	4 高い	5 高い						
			256,415,963										
			12,143,127										
56	上下水道の整備	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、未水洗化世帯及び事業所等のし尿の収集を行い、し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理を行うとともに施設の適正な維持管理を行う。	<b>76,392,359</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>し尿収集業務は市民生活に不可欠であるため、引き続き円滑に実施していく。</li> <li>施設の老朽化による維持管理費の増加、し尿等の処理量の減少により処理方法を検討する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未水洗化世帯の減少により収集世帯等が点在しているが、収集作業を集約し効率化に努めた。また、施設の機械・機器等の工事や修繕を行い、安定的な処理を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共下水道等の整備が進み、収集世帯等が減少するため収集業務を更に集約化し経費削減に取り組む。公共下水道の汚水と共同処理するため、受入施設等の新築と業務体制の検討を行う。</li> </ul>		
	40607010		34,529,633	1 水道部 下水道課	2 杉原 雅彦	3 極めて高い	4 高い	5 高い				改善の効果	普通
	し尿収集処理運営事業		41,862,726	74,326,124	3 極めて高い	4 高い	5 高い						
			31,143,491										
			43,182,633										



No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)				
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	H27決算額(円)	3 妥当性評価	4 有効性評価				5 効率性評価			
事務事業名				内 直接事業費	4 有効性評価										
				内 人件費	5 効率性評価										
57	自然環境の保全	市民と協働して地域の里山を保全するとともに、里山の保全に関する知識・技能を習得した人材の育成を図る。	5,001,095	事務事業評価					「たはら里山の会」による里山保全スキルアップ研修会を毎月開催 ・里山保全活動団体の自立、人材育成が必要である。	スキルアップ研修会の継続開催及び研修内容の充実を図った。	「たはら里山の会」の自立に向けた支援、各地区で実施されている里山保全活動への支援。各地区におけるリーダー的人材の育成。				
	40701010		1,710,097	1 都市整備部 街づくり推進課	2 鈴木 洋充	3 高い	4 高い	5 普通				改善の効果	高い		
	里山保全推進事業		3,290,998	2 鈴木 洋充	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果						高い	
			6,027,356	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果								高い
			1,193,802	4 高い	5 普通	改善の効果									
4,833,554		5 普通	改善の効果	高い											
58	自然環境の保全	林道は、森林保全整備のために不可欠な道路であるとともに、昨今は地域住民が散策路として利用するなど地域に必要な道路となっている。しかし、山中の道路は破損等が生じやすいため、常に適正で良好な状態を維持することを目的として、整備や補修等を行う。			15,035,365		事務事業評価					林道は、森林保全整備のために不可欠な道路であるとともに、昨今は地域住民が散策路として利用するなど地域に必要な道路となっている。しかし、山中の道路は破損等が生じやすいため、常に適正で良好な状態を維持することを目的として、整備や補修等を行う。	・林道衣笠線において、事業の進捗を図った。 ・再生アスファルトを使用し、経費の削減を図った。	県補助金をより多く確保できるよう調整し、事業の早期完了を目指す。	
	40701020				7,142,067	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広	3 高い	4 高い	5 高い	改善の効果				高い
	林道整備事業		7,893,298	2 鈴木 隆広	3 高い	4 高い	5 高い	改善の効果	高い						
			9,399,367	3 高い	4 高い	5 高い	改善の効果			高い					
			6,510,265	4 高い	5 高い	改善の効果									
2,889,102		5 高い	改善の効果	高い											
59	自然環境の保全	本市の松林は、潮害防備、風害防備等多面的な機能を担っている。この松林を保全するため、松くい虫防除対策として薬剤空中散布及び伐倒駆除を実施するとともに、薬剤樹幹注入を行い松の抵抗性を高めることで保安林の再生や機能維持を図る。			71,532,468		事務事業評価					本市の松林は、潮害防備、風害防備等多面的な機能を担っている。この松林を保全するため、松くい虫防除対策として薬剤空中散布及び伐倒駆除を実施するとともに、薬剤樹幹注入を行い松の抵抗性を高めることで保安林の再生や機能維持を図る。	・国の補助金を最大限に活用し、松くい虫防除事業に努めた。 ・被害木の破砕処理を経済的に実施し、コスト削減に努めた。	・松くい虫による被害の拡大を抑えられるよう、被害木を迅速に伐倒処理するように努める。 ・国の補助金を最大限に活用し、既存の事業と併せながら、計画的かつ効果的に防除事業を推進する。	
	40701030				66,189,825	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い	改善の効果				高い
	森林病害虫防除事業		5,342,643	2 鈴木 隆広	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い	改善の効果	高い						
			60,941,664	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い	改善の効果			高い					
			54,465,343	4 極めて高い	5 高い	改善の効果									
6,476,321		5 高い	改善の効果	高い											
60	自然環境の保全	東三河地域の森林は、田原市のみならず豊川流域市町村の大切な財産である。この財産を流域市町全体で保全することを目的として、東三河農林水産事務所管内の森林振興にかかる諸活動(事業、調査、研修等)を行う。また、松くい虫によって枯死した地域の松林を復元するため、抵抗性松を配布する。			22,271,963		事務事業評価					東三河地域の森林は、田原市のみならず豊川流域市町村の大切な財産である。この財産を流域市町全体で保全することを目的として、東三河農林水産事務所管内の森林振興にかかる諸活動(事業、調査、研修等)を行う。また、松くい虫によって枯死した地域の松林を復元するため、抵抗性松を配布する。	抵抗性松の植樹を地元の協力の元、小学校との連携を図り、児童の記念植樹として事業を行った。また日本緑化センター事業の宝くじ桜配布事業(苗代は日本緑化センター負担)に応募し、桜の苗の要望のあった地区に配布し、地域住民が植樹した。	・地域の要望に応えられるよう抵抗性松の確保に努め、森林の早期復元に努める。 ・松林の植生調査をし、健全な森林環境のより効果的な保全管理方法を調査する。	
	40701040				16,511,119	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広	3 高い	4 高い	5 高い	改善の効果				高い
	森林整備促進事業		5,760,844	2 鈴木 隆広	3 高い	4 高い	5 高い	改善の効果	高い						
			81,800,311	3 高い	4 高い	5 高い	改善の効果			高い					
			76,811,984	4 高い	5 高い	改善の効果									
4,988,327		5 高い	改善の効果	高い											
61	自然環境の保全	動植物の保全を図るため、動植物の保護、育成及び調査を行う。また、生活環境の保全を図るため、特定外来生物を駆除し、その生息範囲の拡大を防止する。			23,567,543		事務事業評価					・アカウミガメの保護団体が行う保護・調査活動の支援。 ・田原市アルゼンチンアリ対策協議会への補助金を交付。(補助率10分の10) ・自治会、地域住民、行政が一体となって一斉防除等を実施し、個体数の低減が図られているが、根絶には至っていない。	・協議会によるアルゼンチンアリの一斉防除を実施し、生活環境被害の低減、生息域の拡大抑制等の効果が確認された。また、生息域の拡大抑制等の効果のあったトラストと従来の防除剤(バイト剤)での防除を行った。	・今後も、アカウミガメの保護活動に継続的支援を行う。 ・現在のアルゼンチンアリの一斉防除方法は、住宅への侵入被害の低減や生息域拡大の抑制については認められているが、今後は更なる防除方法の改良により、生息域の分断、縮小を目指す。	
	40702010				12,017,294	1 市民環境部 環境政策課	2 杉浦 清明	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果				高い
	動植物保全対策事業		11,550,249	2 杉浦 清明	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果	高い						
			19,158,767	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果			高い					
			12,691,927	4 高い	5 普通	改善の効果									
6,466,840		5 普通	改善の効果	高い											
62	緑と景観の保全	市民の緑化への関心を高めるとともに、市民との協働により市内の緑化を推進し、うるおいと活力のあるガーデンシティを目指す。			19,188,478		事務事業評価					・緑化推進委員会を中心とした市民緑花まつり実行委員会が主体となり、実行委員会及び緑化推進委員会の数回の会議を経て、市民緑花まつりを開催した。 ・緑化推進委員会による花壇コンクール審査を実施した。 ・奨励花壇管理面積が減少している。	・平成26年度まで4月にはのき広場で開催していた市民緑花まつりを5月4日(みどりの日)にサンテバルクたはらでの開催に変更し、来場者数が3,000人から8,000人に増加した。	・市民緑花まつり実行委員会をイベントの運営主体として組織強化を図る。 ・各校区における奨励花壇管理面積の減少に歯止めをかけるため、新たな管理者の発掘や別手法による花壇管理を模索する。 ・花壇管理作業員を増やして、沿道花壇の充実を図る。	
	40802010				8,896,080	1 都市整備部 街づくり推進課	2 鈴木 洋充	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果				高い
	緑化推進事業		10,292,398	2 鈴木 洋充	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果	高い						
			21,036,509	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果			高い					
			9,617,713	4 高い	5 普通	改善の効果									
11,418,796		5 普通	改善の効果	高い											
63	緑と景観の保全	緑花センターにおいて奨励花壇、沿道花壇、公共花壇に植える花苗を生産し、うるおいと活力のあるガーデンシティを目指し、花いっぱい運動を展開する。			29,701,263		事務事業評価					・緑化推進、花いっぱい運動の推進拠点として運営体制の改善が必要である。 ・花苗配布をした花壇管理者へのポット鉢及びトレイ返却のさらなる徹底が必要である。	・花苗配布時に返却についての依頼を繰り返したことにより、花苗配布によるポット鉢及びトレイの返却が徹底された。	・緑花センターでの緑化相談員、相談窓口の設置に向けた組織体制を検討する。	
	40802020				12,772,140	1 都市整備部 街づくり推進課	2 鈴木 洋充	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果				普通
	緑花センター運営事業		16,929,123	2 鈴木 洋充	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果	普通						
			28,869,409	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果			普通					
			12,187,544	4 高い	5 普通	改善の効果									
16,681,865		5 普通	改善の効果	普通											

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名								
	事務事業名		H27決算額(円)	事務事業評価								
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価								
64	緑と景観の保全 40803010	田原市の将来像である「うるおいと活力のあるガーデンシティ」にふさわしい都市機能の中核をなす運動公園の形成を目指し、市民の余暇活動、スポーツ施設の需要に対するスポーツ、レクリエーション活動の場として整備を図る。	119,406,036	事務事業評価					全体計画面積14.5haのうち約10haが未供用のため、早期に整備し、全面供用を必要とする必要がある。	駐車場、多目的広場兼駐車場、中央通路等の整備を行うとともに、市民参加による緑の森づくりを行った。	多目的グラウンド、トイレ、管理施設等の必要な整備を行い、全面供用を目指す。また、市民参加による緑の森づくりを継続して進める。	
			114,180,490	1 都市整備部 街づくり推進課								
			5,225,546	2 鈴木 洋充								
			170,036,080	3 普通								
			164,754,061	4 普通								
			5,282,019	5 普通						改善の効果	低い	
65	緑と景観の保全 40803020	市民のレクリエーション活動の場の確保、生活環境の保全、都市の安全性の向上及び良好な都市景観の形成などの観点により公園・緑地の整備を図る。	17,347,375	事務事業評価					住宅開発事業で創出した大久保公園、区画整理事業で創出した浦片1号公園について、早期に遊具等の施設整備を進め、街区公園として魅力を高める必要がある。また、(仮称)弥八島海浜公園について、整備方針を決定する必要がある。	大久保公園、浦片1号公園の整備を行い、全面供用開始した。また、(仮称)弥八島海浜公園については、地元及び関係団体へのヒアリング等により暫定整備計画を策定した。	区画整理事業にて創出した浦片2、3、4号公園の整備を進める。(仮称)弥八島海浜公園の本格整備について、民間活用での公募を行い、サーフタウン構想の拠点として整備を進める。	
			15,112,376	1 都市整備部 街づくり推進課								
			2,234,999	2 鈴木 洋充								
			54,185,541	3 高い								
			47,845,333	4 高い								
			6,340,208	5 高い						改善の効果	高い	
66	緑と景観の保全 40803030	太平洋岸総合整備促進事業のモデル事業として、総合計画、表浜自然ふれあいガーデン整備に関する報告書及びええZONEガーデン整備計画に位置つけた拠点の整備促進を図る。また、三河湾国定公園内の豊かな自然の中で快適な野外レクリエーション活動を行える場を提供するとともに都市と農村の交流の場として地域の活性化を図る。	55,271,758	事務事業評価					広場としての形が出来たことにより、地元主催の里山イベント等を開催している。今後、指定管理制度及び供用開始に向け地元の管理体制の確立及び公園PRが必要である。	炊事棟、倉庫の整備、芝生広場の拡張を行った。	研修棟、炊事棟、屋外便所などの施設整備を進め、施設全体のさらなる活用を図る。指定管理制度導入に向け、地元との調整を図っていく。	
			52,012,220	1 都市整備部 街づくり推進課								
			3,259,538	2 鈴木 洋充								
			67,330,902	3 高い								
			65,514,792	4 高い								
			1,816,110	5 普通						改善の効果	高い	
67	緑と景観の保全 40804010	滝頭公園の維持管理を委託し、民間の能力を活用することによる管理経費の削減と、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	24,224,430	事務事業評価					利用者が安心・安全で楽しく利用できる公園にするための維持管理が必要である。	トイレの改修工事(和式を洋式化)及び遊具の修繕工事を行い、利用者の利便性を図った。	利用者が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な維持管理を行う。	
			22,741,960	1 建設部 維持管理課								
			1,482,470	2 大羽 剛志								
			26,042,727	3 高い								
			23,985,231	4 高い								
			2,057,496	5 普通						改善の効果	高い	
68	緑と景観の保全 40804020	白谷海浜公園の維持管理を委託し、民間の能力を活用することによる管理経費の削減と、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	26,295,107	事務事業評価					利用者が安心・安全で楽しく利用できる公園にするための維持管理が必要である。	公園内の施設塗装修繕工事を行い、利用者の利便性を図った。	利用者が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な維持管理を行う。	
			23,547,741	1 建設部 維持管理課								
			2,747,366	2 大羽 剛志								
			24,526,441	3 高い								
			22,302,121	4 高い								
			2,224,320	5 普通						改善の効果	高い	
69	緑と景観の保全 40804030	緑が浜公園及び緑が浜2号緑地の維持管理を委託し、民間の能力を活用することによる管理経費の削減と、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	24,343,933	事務事業評価					利用者が安心・安全で楽しく利用できる公園にするための維持管理が必要である。	公園内の施設整備工事を行い、利用者の利便性を図った。	利用者が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な維持管理を行う。	
			22,680,764	1 建設部 維持管理課								
			1,663,169	2 大羽 剛志								
			15,346,297	3 高い								
			13,121,977	4 高い								
			2,224,320	5 普通						改善の効果	高い	
70	緑と景観の保全 40804040	中央公園(一部供用開始された施設)内の樹木管理、除草、排水施設の適正管理を図ることにより、利用者が安全で安心して利用できるように施設管理を行う。	1,352,311	事務事業評価					利用者が安心・安全で楽しく利用できる公園にするための維持管理が必要である。	公園内の除草を定期的に行った結果、利用者が安全で安心して利用することが出来た。	利用者が安心・安全で楽しく利用できる公園を目指し、適正な維持管理を行う。	
			437,752	1 建設部 維持管理課								
			914,559	2 大羽 剛志								
			2,403,706	3 高い								
			957,898	4 普通								
			1,445,808	5 普通						改善の効果	普通	

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部課名							
	事務事業名		内 人件費	2	評価責任者氏名							
			H27決算額(円)	3	妥当性評価							
			内 直接事業費	4	有効性評価							
			内 人件費	5	効率性評価							
71	緑と景観の保全	公園、緑地、緑道等について、樹木の管理、除草、トイレ清掃等を行い、利用者が安全で安心して利用できる施設管理を行う。	62,394,187	事務事業評価					利用者が安心・安全で楽しく利用でき、また景観を損ねない公園、緑地・緑道となるような、維持管理が必要である。	定期的に除草・剪定・消毒を実施するとともに、老朽化した公園施設の維持補修を行った。	利用者が安心・安全で楽しく利用できる公園・緑地・緑道を目指し、適正な維持管理を行うとともに老朽化した公園施設の維持補修を行う。	
	40804050		39,387,788	1	建設部 維持管理課							
	都市公園等管理事業		23,006,399	2	大羽 剛志							
			69,325,750	3	高い							
			42,976,924	4	高い							
			26,348,826	5	普通							
72	緑と景観の保全	愛知県から市に移管された初立池公園は、豊川用水の最終調整池を含む自然豊かな公園であり、市民の余暇活動等の推進を図る施設として、安全で楽しく利用できるよう適正な管理を行う。	31,329,517	事務事業評価					初立池公園は、四季の草花、渡り鳥等の観光スポットや近年の健康志向により、ジョギングやウォーキング等で市民や観光客が年間を通して訪れる憩いの場となっており、適正な維持管理を行いながら、魅力ある施設であることを広くPRしていく必要がある。	水上休憩所を改修整備し、公園の景観を復元するとともに、公園内で花菖蒲園の計画的な栽培管理を実施するなど、適正な維持管理を図った。	公園の利用者や来訪者が、安心安全で快適に利用できるように年間を通して花のある憩いと安らぎを提供できる公園をめざし、適正な維持管理に努める。また、伊良湖周辺の観光産業と連携して集客力を高めていくようにソフト事業の開発を進める。	
	40804060		26,500,325	1	渥美支所 地域課							
	初立池公園管理事業		4,829,192	2	小久保 順一							
			28,980,567	3	高い							
			23,030,511	4	高い							
			5,950,056	5	普通							
73	緑と景観の保全	臨海緑地の維持管理を委託し、民間の能力を活用することによる管理経費の削減と、利用者が安全で安心して楽しく利用できるよう施設管理を行う。	35,405,907	事務事業評価					緑地としての機能を保持するため、継続的な維持管理が必要である。	定期的に緑地内の除草・剪定・消毒を実施した。	公害防止としての緩衝緑地の目的だけでなく、安心・安全で心にゆとりを与えられるような緑地となるように、維持管理を行う。	
	40804070		34,000,235	1	建設部 維持管理課							
	臨海緑地管理事業		1,405,672	2	大羽 剛志							
			34,668,475	3	普通							
			33,000,235	4	普通							
			1,668,240	5	普通							
74	緑と景観の保全	公園、緑地、緑道等について、樹木の管理、除草、トイレ清掃等を行い、利用者が安全で安心して利用できる施設管理を行う。	16,095,799	事務事業評価					施設の老朽化にともなう細かな補修を含め、適宜適切な公園の維持管理が必要である。	公園、緑地、緑道等について、樹木の管理、除草、トイレ清掃等を行い、公園の利用者が安心して利用できる施設管理を行った。	公園の維持管理業務について、最小の経費で最大の効果が得られるように、環境美化対策も含め、ボランティア団体等との協働による創意工夫、活力導入を推進する。	
	40804080		4,942,107	1	渥美支所 地域課							
	都市公園等管理事業 (渥美支所)		11,153,692	2	小久保 順一							
			14,576,754	3	高い							
			2,361,450	4	高い							
			12,215,304	5	普通							
75	緑と景観の保全	児童に身近で安全な遊びの場を提供し、健康の増進や豊かな情操を養うとともに、乳幼児を持つ保護者相互の交流の場づくり(孤立化防止)として、児童遊園の適正な維持管理を行う。	6,282,955	事務事業評価					安全第一の観点により危険度の高い遊具から優先的に修繕、撤去を実施するとともに、地域との協働による地域管理委託を継続して管理コストの抑制に努める。	経年劣化した若見児童遊園の遊具を撤去新設した。危険度の高い遊具から優先的に修繕し、遊園利用における児童の安全確保を図ることができた。	安全第一の観点により危険度の高い遊具から優先的に修繕、撤去を実施するとともに、新規遊具の設置を検討する。	
	40804090		5,695,682	1	健康福祉部 子育て支援課							
	児童遊園管理事業		587,273	2	千賀 達郎							
			2,607,896	3	普通							
			1,899,982	4	普通							
			707,914	5	普通							